2021年 12月1日 発行　第213号

笑顔こぼれる　みんなのミニ情報誌

ほほえみ Hohoemi ぽすと Post

12月号

リターンライダー

こんにちは、バウハウスの三品です。ぽかぽか陽気だった先週とは気候が一変、朝晩はめっきり冷え込むようになりました。本格的な冬の到来ですね。街路樹も葉を落とし、晩秋の装いです。昨年はコロナで遠出する機会がほとんど無かったので夏タイヤで過ごしましたが、今年は遠出に備えて冬タイヤに入れ替えておこうかな等と考えている昨今です。

さて、コロナもだいぶ収束し、いろいろな規制や自粛も解除が始まりました。そんなこともあって前々からやりたいと思っていたバイクツーリングを行いました。といってもみんなで徒党？を組んで走るには準備不足なので試しの走行を兼ねてのとりあえずツーリングです。日時やコースは会社の高橋君にお任せし走ってきました。

ツーリングは２０数年ぶりです。サラリーマン時代はよく仲間と集まって走っていましたが、会社を始めてからは仕事優先でしたからバイクに乗る機会はほとんどなくなりました。でも、２年ほど前から、またいつか昔のように走りたいと思う気持ちが強くなってきたのです。しかし、年齢を考えると体力面での不安があります。そんなことからもしばらくは躊躇していましたが、とりあえずはほこりをかぶって錆びかけていた愛車の手入れから始めました。

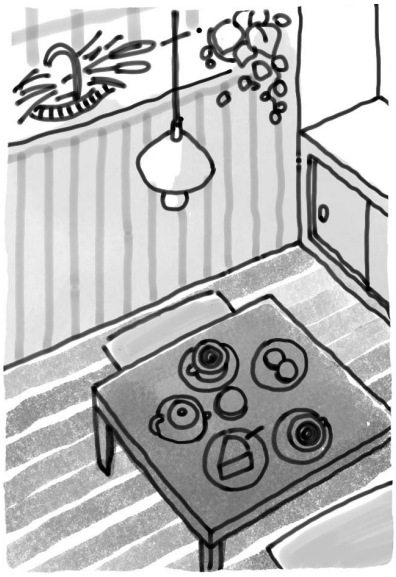
如何せん４０年前のバイクですからいろんなところに手を入れなければなりませんが、一番苦労したのはエンジンの始動性です。私のバイクは今では珍しいキックスターターです。スイッチを入れてスターターボタンを押せばエンジンがかかるというような安直な造りではありません。ちょっと専門的になりますがキックを押し下げ上死点を探り、キックを蹴りこんでエンジンを始動します。コツを覚えないとエンジンがかかってくれません。一発で掛かればラッキー、３発ぐらいで掛かってくれないと乗る気も失せてしまいます。このキック、老体にはかなり応えますが、反面が体力維持にはいい運動になります。でも出先でエンストし、そのままかからなくなると悲惨です。そんなことが時々ある厄介なバイクですが、今どきのものにはない癖と味があります。セル付が欲しくなることもありますが、旧車の味も格別ですから多分しばらくは乗り換えないでしょう。古希を過ぎたリターンライダー、安全運転で今日も走っています。

住まい設計工房バウハウス（株式会社バウハウス）
〒278－0051　千葉県野田市七光台45－1（ショッピングセンター「ロックタウン七光台」向かい）
電話04－7127－8200　FAX04－7127－8201　　ﾒｰﾙ　info@bauhouse.co.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.bauhouse.co.jp/　　ﾌﾞﾛｸﾞ　http://bauhouse.livedoor.biz/

いきいき趣味らいふ

古民家カフェ巡り

古民家カフェを紹介するテレビ番組が作られたりガイドブックが出版されたりと、古民家カフェ巡りがちょっとしたブームになっています。カフェ巡りは美味しいコーヒーを求める人たちに人気がありますが、古民家カフェを巡るのはまた違った楽しみ方があるようです。カフェと言えば美味しい飲み物・料理・スイーツなどがメインですが、古民家カフェはそれに加えて建物そのものにも魅力があるからです。古民家をリノベーションしているので、どこか懐かしさが漂う空間が広がっています。



オーナーさんのこだわりが光る個性的なお店も多く、店内の一部に、オーナーさん自慢のコレクションが飾られていたり、新人作家の芸術作品やハンドメイドグッズが展示されていたり、……。

また、以前は誰かが住んでいた民家ですから、よく見るとあちこちにかつての住人の気配が残っているもので、それがノスタルジックなムードを醸し出しています。柱に付いた傷や、補修した床などを見ながら、どんな人たちがどんなふうに暮らしていたのかに思いを馳せると、物語の中に入り込んだような楽しさもあります。

ぜひ味わってみて下さい。

ペットと暮らそう♪

★猫の首輪★

猫の室内飼いが一般的になってきましたが、脱走してしまう可能性はゼロではありません。もしもに備えて、首輪や迷子札などの対策をしっかりしておきましょう。

迷子札とは、首輪にセットされているもので、住所や名前、飼い主の連絡先などを書いた紙をしまえるアイテムです。近年はマイクロチップの埋め込みなども注目されていますが、安価で気軽な首輪での対策も欠かせませんね。猫の首輪というと、鈴がついているものを連想しますが、実は猫は大きな音が嫌い。自分が動くたびにチリンチリンと鳴る鈴の音が、猫にとってストレスになることもあります。猫のことを考えると、鈴はつけない方がよいかも。

節約王手箱

★スマホの契約を再確認★

スマートフォンの契約の見直しは、固定費の節約術として大きな効果が期待できます。現在大手キャリアで契約をしている方は、格安ＳＩＭに乗り換えることで通信費を大幅に節約できるでしょう。キャリアを変更しなくても、契約内容を再確認して、プランを変更したり不要なサービスを解約したりするだけで節約できることもあります。自宅のインターネットと併せて検討するのもおすすめです。ただ、場合によっては通信速度が下がるなど利便性低下という意味でストレスの原因にも。各社の公式サイト上の料金シミュレーションなどを利用して、自分のニーズに合った会社やプランを選ぶことが大切です。

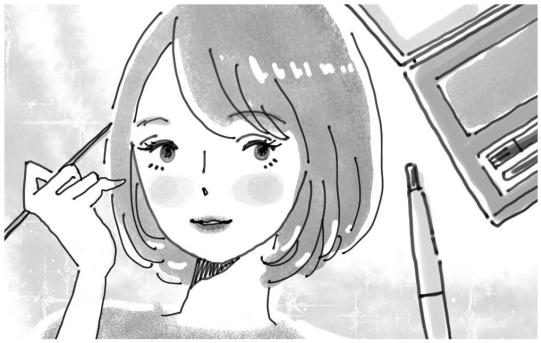
いつまでも美しく

～ 大切な「眉カラー」～

眉毛は、顔の印象を左右する重要なパーツ。形はもちろん、色によっても雰囲気がガラリと変わります。茶髪ブームのときは『眉は髪よりワントーン明るく』と言われていました。その名残りか、落ち着いた髪色が主流の今でも明るめ眉をキープしている大人女性もいますが、落ち着いた髪色に合わせて、眉の色もトーンダウンさせるのが正解です。

その時の髪色やメイクに合わせた色選びが重要になりますが、「迷ってしまう」「似合う色がわからない」といった場合は、明るすぎる色や真っ黒を避け、中間的なダークグレーやダークブラウンなどを用いるのが無難です。アイブロウのペンシルタイプで色付けしながら形を整えたら、それより少しだけ明るめの色をパウダータイプで重ねて、ほんのり軽さを出すのが鍵になります。色を重ねることで、眉に自然な立体感と抜け感も加味されます。

最近は使いやすい眉カラーのアイテムも次々と発売されており、メイク法の動画などもたくさんあります。ぜひ活用してみて下さいね。



こんなときどーする!? 年中行事から冠婚葬祭まで

～ 「年末年始」の知っておくべきビジネスマナー ～

年末年始には、年賀状や新年の挨拶回りなど、日本ならではの様々なイベントがあります。その中で、無意識でやってしまったものの本当はマナーに反するNG行為だったということがあります。今回はそれを確認し、うっかりやらないよう注意しましょう。

①取引先への年賀状に「賀正」と書くのはNG…「賀正」や「寿」など１～２文字の賀詞は、友人や後輩に使うのであれば問題はありません。しかし、取引先をはじめ目上の人に対して使うには敬意や丁寧さに欠くものとされています。謹賀新年・恭賀新年・「謹んで新春のお慶びを申し上げます」など、相手への敬意を表す語が入った賀詞を使うのがマナーです。

②会社のお年賀として取引先にカレンダーを贈るのはNG…カレンダーは基本的に年が明ける前に渡すものであり、年が明けてからでは、先方がすでに新しい年のカレンダーを決めている可能性が高くなります。お年賀に贈るものとしては、歌舞伎などに由来する古くからのしきたりとして、タオルや甘いもの（お菓子）が良いとされています。

③仕事始めの日に新年のごあいさつに伺うのはNG…仕事始めの日は、相手もバタバタして落ち着かないものです。年始のごあいさつは１月７日の「松の内」までに、それが無理なら「小正月」の15日頃までに訪問するのがベストです。

【「年末年始」の知っておくべきビジネスマナー　https://www.ntt-f.co.jp/column/0025.html】

これで今夜のおかずはおまかせ！

かんたん・おいしいヘルシー料理

ヒラメのムニエル レモンバターソース

材料(2人分)

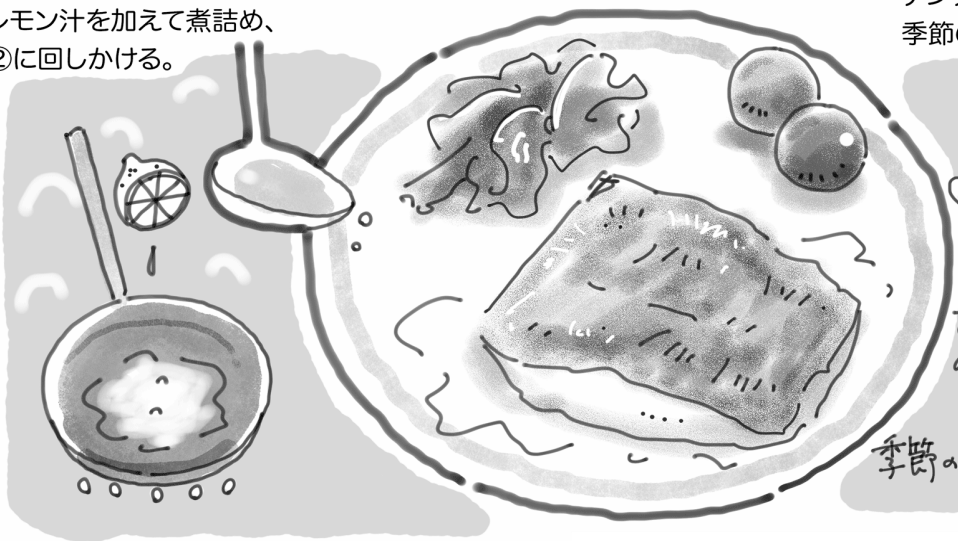
ひらめ(切り身)……2切れ
塩……小さじ1/3
こしょう……少々
小麦粉……大さじ1
サラダ油……小さじ1
バター……小さじ2
レモン汁……小さじ2
ミニトマト……4個
青菜(菜の花)……20g

①ひらめに塩・こしょうをふり、小麦粉をまぶしておく。

②フライパンにサラダ油・バターを熱し、①を入れ中火で両面を色よく焼き、器に盛る。

③フライパンに残ったバターにレモン汁を加えて煮詰め、②に回しかける。

④ミニトマト・塩ゆでした青菜を添える。



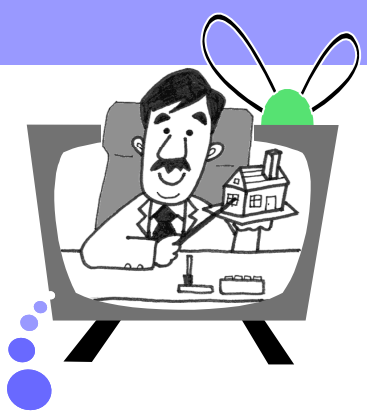
菜の花の代わりに小松菜・ほうれん草・チンゲン菜など、お好みの野菜や季節の野菜を使ってもよいです！

【参考】ニッスイ　https://www.nissui.co.jp/recipe/

ヒラメとカレイの見分け方

見た目がそっくりなヒラメとカレイを見分ける場合、日本では「左ヒラメに右カレイ」という言葉が一般的です。目を上に向けた状態で魚を置き、顔が左にきたら「ヒラメ」、顔が右にきたら「カレイ」という判別方法です。しかし、この見分け方は日本限定。海外には逆の目の位置のものもいて、「万国共通」ではないのです。では、どうやって、ヒラメとカレイを見分ければ良いのでしょう？　まず、よく目を見てみると……ヒラメはほとんど出ていないのに対し、カレイの目は飛び出ています。さらに、ヒラメの平たい目の中は「ハート型」に見えるという人もいます。また、ヒラメは、口が大きく裂けている感じで怖い顔。一方、カレイはおちょぼ口でやさしい顔……という見方をする場合もあります。これらの要素を複合させて、見極めるようです。

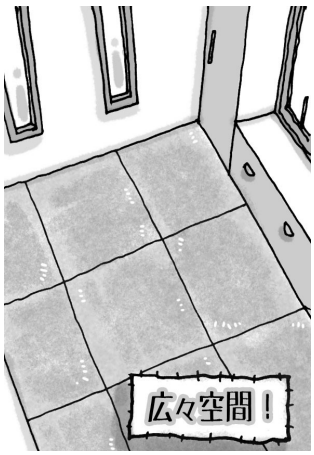
Mr.ビルドの わくわくリフォームのヒント



＜今月のヒント＞ 畳敷きの大空間に

最近では、フローリングがメインで畳敷きの家が少なくなっています。しかし、逆転の発想で、全面を畳敷きにするというのも一つのアイデアと言えます。

たとえば小さい敷地の２階建ての家なら、１階はキッチンやダイニング、浴室で、こちらはフローリング。そして、２階は部屋を区切らず全面に畳を敷き、和風旅館のようなイメージにするのです。来客は２階の広々した畳の空間に座ってもらいます。椅子やソファだと、人数分そろえるのがたいへんですが、畳敷きなら、座布団を多めに用意すれば、何人来ても大丈夫。また、赤ちゃんや小さい子どもなら、それぞれ、好きな場所で遊んだり、ごろごろ寝転がったりすることもできます。そして、夜は家族全員の布団を敷いて寝室に。折りたためる座卓など、できるだけ家具は最小限にして、空間自体を楽しめるようにするのがポイント。掃除がしやすい点も大きな収穫です。



こんにちは　スタッフ　木川田　陽子　です。

年賀状
みなさん、年賀状はどうされていますか？
snsなどで一斉に挨拶をされる方も多いと思いますが、我が家は毎年ギリギリでなんとか年賀状を出しています。子達が小さいときは、ただ写真を載せるだけで親戚や友達への挨拶にしていましたが、さすがに成人した息子たちを全面に押し出しても嫌がられるので、ここ数年は近況報告とペットの猫の写真を載せています。猫の足跡の所々にその年の干支の動物の足跡も書くのですが、なんとなく知っているつもりでいた足跡も調べると全く違ったりしていたので、毎年足跡確認から始まります。酉の年から始まり、亥・子・丑・寅まで来ました。今回は猫と寅の足跡が並ぶのでどんな違いがあるのか調べてみると、思っていたより違いがありました。
来年まではこの方式でいけますが、辰の足跡はどんなでしょうか。知っている方がいたら教えてください。遠方に越されたりなど、年賀状のやりとりだけになってしまった方も多いのですが、それでも元旦に届く年賀状はやはり嬉しいものです。我が家もできる限り続けて行こうと思います。

今月も、私たちの作ったニュースレターを
ご覧いただきましてありがとうございました。
来月も一生懸命作ります。お楽しみに！